

はじめての金継ぎ講座

全9回を通して、接着から仕上げまで、すべて漆を用いて修繕していきます。一通りの材料・道具が揃いますので、講座後ご家庭で金継ぎができます。



火曜クラス

6/9~11/10 14:30~16:30 第2・4火曜日

※8月、10月は第4火曜日のみ
9月は第1・5火曜日

木曜クラス①

6/4~10/1 13:00~15:00 第1・3木曜日

※7月は第5木曜日も開催
8月は第3木曜日のみ

木曜クラス②

6/4~10/1 15:30~17:30 第1・3木曜日

※7月は第5木曜日も開催
8月は第3木曜日のみ

※いずれか1クラスを選択し、お申込みください。
※すべて参加できる方のみお申込みください。全9回で作品が完成します。

写真：講師による作品例です。

会場 大津公民館 3階 造形実習室

対象 18歳以上（高校生不可）

定員 各クラス9名（応募多数の場合は抽選）

参加費 2,800円/回（全9回で25,200円、材料費含む）

※参加者都合による欠席での減額や返金はいたしかねます。
※金粉・銀粉は別途料金が必要です。

持ち物 直したい陶磁器 複数個（ガラス器不可）、作品保管用の段ボール箱（高さ20cm、縦横40cmまで）、ハサミ、カッター、ウエス（古布）、油性ペン、割り箸 複数本、汚れても良い服装（エプロン、腕カバーなど）

※本講座では本漆を使用いたします。皮膚のかぶれが気になる方はご受講をお控えください。
※漆は衣類などにつくと落ちません。汚れても良い服装でご受講ください。
※修繕後の陶磁器は、直火・電子レンジの使用はできません。

講師 佐々木 萌水（火曜クラス）

1991年北海道生まれ。2016年京都市立芸術大学美術研究科工芸専攻漆工修了。漆の魅力と可能性を伝えるべく、漆作家として活動中。「うるし」を“おうち”で。」をコンセプトに漆を各家で「つかう・つくる・直す」ことを目標とした「uruo」を主宰している。

浅倉 由輝（木曜クラス）

1994年大阪生まれ。2019年京都市立芸術大学美術研究科工芸専攻漆工修了。漆の性質や質感を探索し、誰かものづくりをしながら作家として活動中。漆や工芸に宿る人々の生活の知恵や工夫の痕跡を知り、それが今の暮らしのひと工夫に繋がる方法を探している。

受付期間

2026年5月7日(木) - 14日(木)

大津公民館窓口またはお電話にてお申込みください。
抽選後、5月15日（金）から5月17日（日）ごろに当選者へのみ連絡します。
抽選の際ははじめてのご応募の方を優先させていただきます。

お申込み
お問合せ

大津公民館
077-526-2666

主催 | 大津公民館

〒520-0042 滋賀県大津市島の関14番1号 FAX:077-525-1788
休館日/月曜日・祝日・月曜日が祝日の場合は翌開館日、年末年始（12月29日-1月3日）
受付時間/9:00~21:00 *日曜日は17:00閉館
指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス <https://www.otsu-kaikan.jp>

▽公式HP▽

